

コミュニティスクール ♪ かわら版

長野県教育委員会事務局生涯学習課 R7.11 No.28

「地域とともににある学校づくり」をリアルレポート！

広い長野県では各地の特色を生かし、学校と地域が豊かに連携・協働を進めています。

このかわら版では、社会教育担当の指導主事が各学校、地域へおうかがいして取材した取組の様子や工夫を紹介。多彩かつエネルギーッシュな取組をぜひご覧ください。



「気軽に」集まる居場所づくり

御代田町立御代田南小学校

子供も大人も集うコミュニティルーム

休み時間のチャイムと共に「来たよ～」とやってくる児童。「いらっしゃい」と笑顔で迎える地域の方。学校内だけど教室とはちょっと違う…。子供も地域の方も、ほっとできる場所を目指しています。



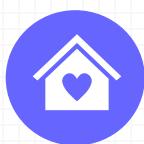
「自分史」を語るキャリア教育

茅野市立長峰中学校



学校運営協議会を柱にしたキャリア教育

生徒は講師から生き方について聞くことができ、家族、先生以外の多様な大人の生き方に出会う機会となりました。講師にとっても良い機会になったようで、「またあるならやりたい」という声があがりました。



地域がつくる子供の居場所

松川町社会教育関係者有志

夏休み中の学習保障と居場所づくり

夏休みの子供の居場所を充実させたいと願う町の有志が企画・運営。5日間で1日最大12名を受け入れました。子供たちは、自分で立てた計画に沿いながら、体験活動や休み帳に主体的に取り組んでいました。



3 WINを可能にするクラブ活動

宮田村立宮田小学校



コーディネーターを起点に

地域の講師が好きや得意を紹介し、子供たちは大盛り上がり。クラブを地域の方が担うことで、先生が子供と向き合う時間を増やす効果も。「3 WIN（地域・子供・先生）」となる可能性を秘めた活動です。



幼保小中高がタテにつながる 野沢温泉村野沢温泉学園

幼保小中高がつながる学校運営協議会

この協議会には村内の小中学校及びこども園、下高井農林高校、飯山高校が参加し、教育目標「ふるさと野沢温泉を心に刻み 心を世界に拓き 心豊かな人間性を育む教育」に向けて、具体的な活動を展開しています。



子供の声が響くおしゃべり会

松本市立筑摩小学校



子供・地域・先生が語り合うCS研修会

「どんな子供に育ってほしいですか？」をテーマに、参加者同士で語り合いました。和やかな雰囲気の中子供たちへの願いが次々に語られ、温かな関係性が紡がれていくように感じられました。



課題感の共有から次への一歩

上田市立第六中学校

率直に語る運営委員会

学校が感じる生徒の姿、地域が感じる生徒の姿。お互いの立場か見える姿を真摯に語り合うことで「地域の大人の姿に触れる機会をどう作っていくか」という共通意識を持った活動へつながっていました。



子供×地域×企業の交流

伊那市立長谷小学校



みんなで地元の里山へよもぎ採り

始まりは「児童会資金集め」と「高齢者クラブとの交流」でした。一時期休止していましたが、伊那食品からの声がけと当時の教頭先生の働きかけで「無理せず」「交流メイン」で活動が再開しました。



小中合同で行うキャリア教育

高陵学園 飯田市立高陵中学校

小6と中1が地域講師から学ぶ

高陵学園飯田市立高陵中学校では、同校に来年度入学する学区の小学6年生と合同で職場体験学習を実施。実行委員会が組織され、中学生が主体となって運営されていました。





夢が叶う・つながる熟議

塩尻市立片丘小学校

開校記念行事をきっかけに深まる関係性

学校行事【開校記念の日】に向けて、実行委員会が企画内容を検討。「つながろう片丘」「子どもも大人も楽しく」を合言葉に、地域と学校が共に「みんなのやりたい」を実現していく熟議です。



朝の時間の温かな交流



長野市立松ヶ丘小学校

地域の方による朝のおむすび提供

週に1回朝の時間、地域の方がおむすびを提供する『おむすびSUN』が開かれます。ご飯の温かさと共に、地域の方の温かな思いが感じられ、子供達と地域の方、地域の方同士がつながる場にもなっています。



現地で学ぶ・リアルに学ぶ

- R7 県CSコーディネーター研修会より -



[上田市立北小学校会場]

県教育委員会生涯学習課では、県内の先進的な取組に学ぶ研修会として「現地研修会」を開催し、多くの方にご参加いただきました。

リアルに触れるまたとない機会。学びの場を開いてくださった両校の皆様、ご参加の皆様、ありがとうございました！



[大町市立美麻小中学校会場]



[先生向け]

CS研修会 *オンライン*

先生も子どもも地域も幸せになるCS(仮)

1月16日(金) 15:00 ~ 17:00

第1部 情報提供

県各地の地域学校協働活動事例

第2部 講演 講師 早坂 淳 先生（長野大学 教授）



学校単位での参加も
可能です！

校内研修等に、
ぜひご活用ください。

※研修に係る詳細は、
追ってお知らせします。

[発行]
長野県教育委員会事務局
生涯学習課

令和7年度長野県生涯学習推進センター研修講座ご報告



今年度開催した講座の中から、学校と地域との協働活動に関する講座をご報告します。

地域学校協働活動を核とした地域づくり

～本を通して地域をつくり、未来を担う子どもを育む！～

ハイブリット開催
7月 24日(木)

○講義 演題 「地域学校協働活動を核とした地域づくり」

文部科学省CSマイスター 猿渡 智衛 氏

○実践発表 「本で人をつなぎ地域に活力を生む冊子『いよし百冊物語』づくり」

いよ本プロジェクト 岡田 有利子 氏

「本と子どもを結ぶ活動を続けて」

千曲市社会教育委員 小林 いせ子 氏

トークセッション

「本とつなぐ、人とつながる～地域学校協働活動における本の可能性～」

○様々な方々との熟議体験・ワークショップ

「目指す子どもの姿、地域の未来に繋がる地域学校協働活動を考えよう」

「地域学校協働活動の可能性についてひろげよう」

この講座では、

県内外の本を通した地域学校協働活動実践事例から、本と関わる楽しさを味わう取組が子どもを育むだけでなく、人をつなぎ、地域づくりにつながっていることを知り、自身の地域でできること、学校のカリキュラムマネジメントに活かせることを考えたり、様々な立場の方と熟議体験をしました。そして、自身の地域や学校の地域学校協働活動に活かせるように、学んだことを持ち帰っていただきました。



本を通した具体的な実践事例を聞き、様々な立場の方々と地域学校協働活動を考え、つながりと広がりを実感できる講座となりました。

受講者アンケートから

- ・本を通じてたくさんの人とのつながりが広がっていくのがよくわかり、とても素敵だなと思いました。人と人をつなぐ何かを媒体にネットワークが広がっていくことは、学校教育の中でも活かせそうだと思いました。
- ・同じグループの方と意見交換したこと、ワールドカフェ方式で他のグループから意見をいただき、アイデアを楽しみながら得ることができた。つながるっていいですね。

令和8年度もたくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

(長野県生涯学習推進センター 専門主事 野口 洋志)